



創立 1984.7.10／認証 1984.8.6
国際ロータリー第2660地区
大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網島町9番10号 大閣園内
電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日 12時30分／例会場：大閣園
会長：菊井 康夫／幹事：山崎 修一／SAA：中桐 康博
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：<http://rc-osaka-tsurumi.jp/>



本日の例会

〈第1358回〉 2012年11月27日(火) 本年度第20回

卓話

長期計画について

担当：広瀬特別事業部門理事

■ロータリーソング
ROTARY

■ランチタイムミュージック

次回の例会

12月4日(火)

次回卓話

高島凱夫ガバナー公式訪問

前回の報告

会長インフォメーション <President Information>

会長：菊井康夫

ソフトの面に重点を置いた東日本大震災被災地の復興支援を一対人援助学と東日本・家族応援プロジェクトの紹介の前触れとして—

本日は国際ロータリー2660地区IM6組担当の平田ガバナー補佐をお迎えしておりますので、平田ガバナー補佐も関係された東日本大震災被災地復興支援のチャリティーコンサート計画があったことを紹介させていただきます。

IM6組に属するクラブは11クラブあります。この11クラブの会長・幹事で構成するオフィシャルな睦輪会がありますが、6組の会長は皆非常に仲が良くて、オフィシャルな睦輪会以外にも懇親会を持とうと言う話になり、毎月1回各クラブの持ち回りで会長・幹事交流会を行っています。

その交流会の場で、あるクラブの会長から、各クラブは個別バラバラに被災地のロータリークラブと提携して被災地復興支援をしているが、本当に必要な所に必要な支援ができているのであろうかという問題提起

をされ、6組の11クラブが力を合わせて復興支援のチャリティーコンサートを開催し、得た収益で必要な所に必要な支援をしようではありませんかと提案されました。

私は、先の会長インフォメーションで、「どんなに辛くても生きて行ける『生きる喜び』の条件は、働く場があり、愛する人がいることだ」と言った心理学者のフロイトの言葉を引用しました。そして、被災地の復興支援を考えるにあたっては、戦後の日本の奇跡の復興が多くの命や遺族の苦痛を置き去りにしたままの復興であったことを反省すべきである。東日本大震災の復興支援においては、これらの教訓を真摯に受け止め、同じ轍を踏まないよう、誰も置き去りにしないように心がけるべきである。ハード面の復興は、時間が経過し、体制も整いつつあるので國に任せて、ロータリーとしては心や体のケア、職場の創設などソフトの面に重点を置いた支援をなすべき段階にきているのではないかとお話ししました。私の考えは今も変わっておりません。

私は、この復興支援チャリティーコンサートの開催が、この私の考えに繋がる可能性のある支援になるのではないかと期待し、大いに賛成しました。

(2ページへ続く)

ロータリー財団月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「飛躍」その礎を」

(1ページより続き)

会長・幹事交流会の場でも賛成の雰囲気で盛り上がり、開催の際には平田ガバナー補佐にヘッドになっていただく流れで、イベント企画会社の協力も得て5月から10月にかけて合計5回の話し合いを持ちましたが、結局11の全クラブの一一致した賛成が得られず取りやめることになりました。

しかし、私は、各クラブの支援行儀として11クラブが同一の内容のイベントをするというのは大変インパクトがあって世間にアピールでき、且つ意義深いことではないか。今回は取りやめになったが、これから後に続く会長・幹事の皆様には、このような趣旨に賛同し、同様の企画を試みていただけたら素晴らしいことだと考えている次第です。

さて、ソフトの面に重点を置いた震災支援の参考となる話をいたします。

立命館大学大学院応用人間科学研究科は、「諸科学の連携と融合」を合言葉に、「対人援助学」という新しい学問領域の創造に取り組んで10年になります。この研究科は、「東日本・復興支援プロジェクトー対人援助学による家族・コミュニティ支援プロジェクトー」という研究科プロジェクトを立ち上げて、10年かけて対人援助学の分野での震災支援をしていくそうです。

「対人援助学」とは、これまでの学問領域を越えて、広く「人を助ける」という実践行為について、その作業を当事者の決定を軸に過不足なく行うための方法を考える新しい学問です。

その精神として①人間をトータルな存在としてとらえる。②被援助者の周りの者が連携し、諸科学の専門家が協働し融合していく。③1対1の直接援助に始まり、それを越えて社会制度やシステム構築に反映させていく、の3つが挙げられていますが、詳しくは次回に説明させていただきます。

幹事報告

幹事：山崎修一

- 11月20日(火) 平田ガバナー補佐が訪問され、第2回クラブアッセンブリーが開催されます。
- 11月24日(土) 湖邸滋びわこ観月会が催されます。
- 12月 4日(火) ガバナー訪問日です。年次総会が開催されます。
- 12月11日(火) 現年度理事会、次年度理事会が開催されます。
- 12月18日(火) 夜例会です。クリスマス家族会が開催されます。
- 12月25日(火) 年末最終例会です。

なお、本日地区大会の名札が配布されました。必ず必要となりますので、よろしくお願ひいたします。

また、先日の国際交流のつどいの日の会報は次回にお配りすることになります。

NIKONIKO箱

¥ 48,000.- 累計 ¥ 682,000.-

大阪城北RC I MのPRにまいりましたよろしくお願ひ致します。

菊井会員 平田ガバナー補佐、山田補佐エレクトようこそいらっしゃいました。本日宜しくお願ひ申し上げます。田坂さん復帰おめでとうございます。

佐藤会員 平田ガバナー補佐の来訪を歓迎して。

宇野会員 平田ガバナー補佐をおむかえして、本日宜しくお願ひ致します。国際交流のつどいでお世話いただいた皆様ご苦労さまでした。

水間会員 平田ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。宜しくお願ひ致します。

山崎会員 平田ガバナー補佐、山田ガバナー補佐エレクト、ようこそお越し頂きました。宜しくご指導をお願い申し上げます。田坂会員お帰りなさい。大変うれしいです。

小山会員 本日、西安交通大学河合教授に卓話においております。よろしく。来週例会欠席のお詫び。

覚野会員 11月24日びわこクラブでの観月会宜しくお願ひします。

田坂会員 長期欠席、皆様にはご心配、ご迷惑をおかけ致しました。

中村会員 田坂さん、御無沙汰です。お元気なお顔を出して頂き、嬉しく思います。無理をされませんよう！

田中会員 平田ガバナー補佐、の来訪を歓迎します。田坂さん復帰を歓迎します。

秀島会員 田坂さん、お久しぶりです。お元気そうで安心しました。

笛野会員 ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。また、田坂さんお帰りなさい。

山本(良)会員 4日の清掃奉仕、大変お世話になり有難うございました。

大阪鶴見RC国際交流基金

¥ 43,000.- 累計 ¥ 222,000.-

中嶋会員 平田ガバナー補佐、山田ガバナー補佐エレクト、御来訪有難うございます。本日はよろしくお願ひ致します。

鳥居会員 平田ガバナー補佐、深圳アッセンブリー宜しくお願ひします。

井上会員 国際交流のつどいの準備をされた関係者の皆さん、参加者の皆さんお疲れ様でした。新世代奉仕委員会の「留学生によるスイーツ試食会イベント」にご協力有難うございました。

中村会員 国際交流のつどい関係委員会の皆様、又ご参加の皆様お疲れ様でした。平田ガバナー補佐ご出席有難うございました。

石川会員 秀島委員長はじめ国際交流のつどいでお世話いた
だいた皆様、ご苦労さまでした。素晴らしい楽しい事業でした。

田中会員 11/17(土) 国際交流のつどいの成功をお祝いしま
す。担当された皆様、~~深圳~~ 苦労様でした。

田坂会員 お陰様で順調に回復しております。経過観察中で
すが1月からはバリバリ出来ると思うます。

水間会員 岡田先生、叙勲記念品ありがとうございました。
今後もご健康に留意され、ご活躍下さい。

大草会員 国際交流のつどい、欠席のお詫び。

覚野会員 長期欠席のお詫び！

第二回グルメの会報告 担当：笹野貴志

11月7日に天王寺ミオ11階の「魚市」にて第二回のグル
メの会が開催されました。

今回は菊井”主宰”より「珍しいものをしてほしい！」
とお店側にお願いされたそうで

- 有明海産「生クラゲの酢の物」
- 串本産「島アジお造り」
- 自家製「からすみ」「イカ三升漬」「ホヤ塩辛」「この子」
- 国産「鮪鰯の肝ポン」「タラの白子ポン」「生ウニの岩
のりあえ」「鯛アラ炊き」
- 北海道産「キンキ塩焼き」
- 加太産「いわし天ぷら」
- 三重産「カキ雑炊」

といったお料理が饗されました。

御覧の通り”痛風”にひびく内容で、どれもとてもお酒に
合うお料理でした。冷酒がぐんぐん進み、“ぐでんぐで
ん”になっていく感覚が大変楽しかったです。

ワインも結構ですがやはり魚料理には日本酒が合うと再
確認できる料理だったのではないか？

次回も大変楽しみです。

卓話	
中国事情とその裏話	
講師：中国西安交通大学 教授 河合 武氏	
担当：小山会員	

経済：中国の経済規模は日本を抜いて、世界第2位に
なった。IMFやOECDは、2016年には中国経済は世界第一位の
経済規模になると予測している。本当だろうか？

一体経済とは、具体的には何を指し、何を意味するの
であろうか？経済予測とか来年の経済はどうか？新聞やメ
ディヤが取り上げる経済の中身はなんであろうか？

彼らが取り上げているのは、主にお金の収支だ。収入
が支出を上回れば、景気が良い、下回れば悪い、借金が
増えれば、資本や資産と比べてどうなのか？将来返せる
見込みはあるのか？株式もそのような視点から売買される。
一国の経済も家庭の経済もつまりはお金の収支が現在・将
来どうなるかが問題で、それを解析・予測するの
が経済アナリストと言われる人々の仕事である。しかし
、いろんなパラメーターが関与しているために魔物とも



呼ばれる。それゆえ、いろんなケースに一般的に応用できる
解析方法を提案した経済学者にノーベル賞が与えられる。
いろんなパラメーターが関与する経済という魔物の将来行動を誰もが予測したいと考えるからである。

しかし、考えてみよう！現在世界中のお金を集めたら、
どのくらいになるのだろう？

遠い祖先は、物々交換をしていた。このときも何かを基準に考えたのではないだろうか？それは物々交換する人々の必要度、つまり多くの人々が必要とするものは、価値が高くなる。物々交換の量や種類が増えるにつれ、価値判断の基準が人によって異なり、それを避けるため、通貨が一定の権力をを持つグループ、部族や地域、国家によって導入され、国家間の基準として金貨が導入された。1816年に、英國が1ポンドの金貨鑄造を始めたのが金本位制のはじまりだと言われている。つまり、世界のお金の量は金の在庫量に等価であった。しかし、Populismに流される政治家が政治家であり続けるために、民衆に媚びる政策を採用し、そのお金を、国の補償する債権、即ち国債で賄うようになってきて、耐えられなくなり、アメリカもニクソンが、金本位制を放棄した。以後、各国の国債の発行総額は、増え続け、現在では、地球上の総資源量を上回り、バランスが崩れてしまっている。そのため、現在、多くの国で経済が破たんしている、といわれるに至っている。中国はどうか？

中国は、資源も多く、まだ、発行通貨量と資源量との
バランスが大きく崩れていないそのために、向こう10年
は大丈夫ではないか、と考えられる。しかし、問題がない
わけではない。どんな問題があり中国経済はどうなる
のだろうか？この問題に、ちょっとした裏話を入れ、私
なりの答えを話してみたいと思います。
ご清聴よろしくお願ひ申し上げます。

前回の出席報告 (11月20日 1357例会)	
会員数35名 (内出席規定免除 3名)	ビジター 2名 ゲスト 3名
出席会員 32名中 26名	出席総数 33名
出席免除会員 3名中 2名	前々回 11/6 M/U 2名
出席率 28/34 82.35%	修正出席率 91.43%

担当： 笹野会員



www.rotary.info

ROTARY

121万の
ボランティア会員
世界200カ国

ロータリーソング

四のテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY,
R-O-T-A-R-Y is known on Land and Sea.
From North to South, from East to West
They profit most, Who serve the Best
R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御國に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー

我らの生業

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
お、ロータリアン 我等の集い

限りなき道ロータリー

奉仕の理想 胸に秘め
友情花と咲かせつつ
生きよう今日も ニコニコと
一筋の道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

それでこそロータリー

どこで合っても やあと言おうよ
見つけた時にや おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
ロータリー ロータリー
廻って 守れ 風車になって
地球がきれいな息をする

われらがロータリー

「聞こえるかい 熱い心の高鳴りが」
夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
胸いっぱいに友情深め
肩組んで 謳おう
われらが ロータリー